



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 日本化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4092 URL <http://www.nippon-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 佐藤 源一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 相澤 朋夫

TEL 03-3636-8038

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	26,312	△18.4	△295	—	△486	—	△44	—
23年3月期第3四半期	32,232	3.5	1,399	—	1,251	—	232	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △383百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 139百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△0.51	—
23年3月期第3四半期	2.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,856	30,864	48.3
23年3月期	63,905	31,688	49.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 30,851百万円 23年3月期 31,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	2.00	5.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当予想額については、未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,200	△17.4	△550	—	△850	—	△390	—	△4.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	89,227,755 株	23年3月期	89,227,755 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,247,891 株	23年3月期	1,247,031 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	87,980,325 株	23年3月期3Q	87,982,037 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成24年3月期の期末配当予想額については、今後の業績動向をさらに見極める必要があり、現時点では未定であります。今後、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復興に伴い生産や輸出面で緩やかな回復傾向がみられたものの、原発事故の影響に加え、欧州諸国の財政問題や世界の経済成長の鈍化、円高の長期化等、経営環境は先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下で当社グループは、高収益体質企業の実現を目指して鋭意努力してまいりましたが、ユーザーによる在庫調整、全体的な価格の下落傾向の影響で売上高が減少したことや東日本大震災の影響による操業度の低下により収益は大きく落ち込みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は263億1千2百万円（前年同期比59億2千万円減）となり、経常損失は4億8千6百万円（前年同期は経常利益12億5千1百万円）となりました。

この経常損失に特別損失の固定資産除却損1億1千7百万円及び法人税等6千3百万円を加え、法人税等調整額6億2千4百万円等を計上した結果、四半期純損失は4千4百万円（前年同期は四半期純利益2億3千2百万円）となりました。

当社グループのセグメント別の概況は、次の通りとなりました。

①無機化学品事業

無機化学品事業では、クロム製品は鉄鋼向け製品の落ち込みや自動車業界の回復の遅れにより売上高は減少しました。燐製品は販売価格の下落傾向が続き、また電材向けや難燃剤向け出荷の大きな落ち込みにより売上高は大幅に減少しました。シリカ製品は震災の影響による東北地区のユーザーへの出荷減や、土木関連が落ち込んだことにより、売上高は大幅に減少しました。バリウム製品は震災の影響があり、売上高は減少しました。

②有機化学品事業

有機化学品事業では、医薬中間体は放射線による風評被害の影響により、売上高は大きく落ち込みました。農薬は海外市場の需要回復を受け、売上高は増加しました。ホスフィン誘導体は新規用途が伸びず、売上高は減少しました。有機電子材料は一部需要家の在庫調整の影響が長引き、売上高は減少しました。

③電材事業

電材事業では、リチウムイオン電池用正極材料はノートPCの販売不振から、売上高は大幅に減少しました。電子セラミック材料はPC、大型TV、自動車等の高付加価値製品が伸びず、売上高は減少しました。回路材料は液晶メーカーの在庫調整が長引き、売上高は減少しました。

④その他

空調関連事業はケミカルフィルタ及び設計・施工業務が増加しました。賃貸事業は一部震災の影響を受けましたが、堅調に推移しました。書店は販促効果もあり売上は増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4千9百万円減少し、純資産は8億2千3百万円減少しております。その結果、自己資本比率は49.6%から48.3%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、現金及び預金が14億9千7百万円減少し、受取手形及び売掛金が5億2千4百万円増加し、商品及び製品が9億4千6百万円増加し、原材料及び貯蔵品が3億3千6百万円増加し、繰延税金資産が8億2千4百万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が10億3千9百万円減少し、投資有価証券が5億4千4百万円減少しております。

流動負債では、支払手形及び買掛金が17億5千3百万円増加し、短期借入金が8億8千9百万円減少し、設備関係未払金が3億4千6百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が7億2千3百万円増加し、退職給付引当金が2億1千8百万円増加しております。

株主資本では、利益剰余金が4億8千4百万円減少しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が3億3千3百万円減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第3四半期累計期間連結業績は、東日本大震災の影響が長引いたうえに、欧州諸国の財政問題や世界の経済成長の鈍化、円高の長期化等により、電材製品を始めとして予想以上に大きく落ち込みました。

こうした傾向が、引き続き当社の業績に影響を及ぼすものと予想されることから、売上高及び各利益とも平成24年3月期通期連結業績予想を修正致しました。

なお、平成24年2月7日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて別途同様の公表をしております。

平成23年11月2日の決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成23年11月2日発表)	37,500	600	350	170	1.93
今回発表予想 (B)	34,200	△550	△850	△390	△4.43
増減額 (B-A)	△3,300	△1,150	△1,200	△560	—
増減率 (%)	△8.8	—	—	—	—
(参考) 前期 (平成23年3月) 実績	41,408	1,380	1,136	△227	△2.58

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,493	5,995
受取手形及び売掛金	9,171	9,695
商品及び製品	3,357	4,303
仕掛品	2,169	2,503
原材料及び貯蔵品	2,634	2,970
繰延税金資産	472	1,296
その他	601	583
貸倒引当金	△15	△18
流動資産合計	25,884	27,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,402	31,013
減価償却累計額	△17,659	△17,411
建物及び構築物（純額）	13,742	13,602
機械装置及び運搬具	55,673	54,327
減価償却累計額	△47,003	△45,756
機械装置及び運搬具（純額）	8,669	8,570
土地	7,929	7,929
建設仮勘定	1,208	440
その他	6,017	6,062
減価償却累計額	△5,047	△5,125
その他（純額）	970	936
有形固定資産合計	32,520	31,480
無形固定資産	456	416
投資その他の資産		
投資有価証券	3,404	2,860
長期貸付金	383	402
繰延税金資産	51	44
その他	1,342	1,454
貸倒引当金	△138	△132
投資その他の資産合計	5,043	4,629
固定資産合計	38,021	36,525
資産合計	63,905	63,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,654	5,408
短期借入金	11,398	10,509
未払法人税等	238	10
未払消費税等	116	46
賞与引当金	417	176
設備関係未払金	1,618	1,272
その他	3,726	3,794
流動負債合計	21,170	21,217
固定負債		
長期借入金	5,957	6,680
退職給付引当金	1,192	1,410
負ののれん	17	—
繰延税金負債	2,635	2,580
その他	1,244	1,102
固定負債合計	11,047	11,774
負債合計	32,217	32,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,269	2,269
利益剰余金	23,493	23,009
自己株式	△349	△349
株主資本合計	31,171	30,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530	196
為替換算調整勘定	△25	△32
その他の包括利益累計額合計	504	164
少数株主持分	12	13
純資産合計	31,688	30,864
負債純資産合計	63,905	63,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	32,232	26,312
売上原価	26,202	22,185
売上総利益	6,029	4,126
販売費及び一般管理費	4,630	4,422
営業利益又は営業損失(△)	1,399	△295
営業外収益		
受取利息及び配当金	62	67
持分法による投資利益	23	33
その他	199	141
営業外収益合計	285	242
営業外費用		
支払利息	287	235
その他	144	197
営業外費用合計	432	432
経常利益又は経常損失(△)	1,251	△486
特別損失		
固定資産除却損	163	117
事業再編損	452	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	190	—
投資有価証券評価損	8	—
特別損失合計	815	117
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	436	△604
法人税、住民税及び事業税	236	63
法人税等調整額	△33	△624
法人税等合計	203	△560
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	232	△43
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	232	△44

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	232	△43
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	△333
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△6
その他の包括利益合計	△93	△340
四半期包括利益	139	△383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139	△384
少数株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
〔セグメント情報〕

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	無機化学品 事業	有機化学品 事業	電材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,989	4,156	10,120	29,266	2,965	32,232	—	32,232
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44	—	—	44	181	225	△225	—
計	15,033	4,156	10,120	29,310	3,147	32,458	△225	32,232
セグメント利益	412	82	686	1,181	204	1,386	12	1,399

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業、賃貸事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	無機化学品 事業	有機化学品 事業	電材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,383	2,539	5,807	21,731	4,581	26,312	—	26,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	—	—	36	171	208	△208	—
計	13,420	2,539	5,807	21,768	4,752	26,520	△208	26,312
セグメント利益又は損失(△)	△100	△219	△445	△765	455	△309	14	△295

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業、賃貸事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。